令和６年８月27日大雨等　第２回災害対策本部員会議

災害対策本部員会議資料
令 和 ６ 年 ９ 月 ９ 日
災 対 本 部 事 務 局

日　時：令和６年９月９日（月）９時30分～
場　所：本庁舎４階403会議室

議 事 次 第

１　会議の目的　【危機管理監】
２　当面の応急対策及び復旧対策の方針（再掲）
　【災害対策本部事務局】
３　気象状況等　【災害対策本部事務局】
４　災害対策本部における復旧対策等の実施状況
　【災害対策本部事務局】
５　各部等における復旧対策等の実施状況
　【各部等】
６　災害対策本部長指示
７　連絡事項　【危機管理監】

１　会議の目的

令和６年８月27日大雨災害における被害状況及び各部等のこれまでの対応状況を共有することにより、各部等が連携して、迅速な復旧対策の推進につなげるもの。

２　当面の応急対策及び復旧対策の方針（再掲）

（１）応急対策及び復旧対策の活動方針

台風第10号による影響は少なくなったものの、市の広い地域で地盤が緩んでおり、土砂災害等の災害発生の可能性が高いことから、引き続き、警戒を怠ることなく、万全な対策を講ずる。また、被災者が一刻も早く日常を取り戻せるよう、国及び県等の関係機関との緊密な連携を図るとともに、部の垣根を越えて、全庁が一体となり、被災者に寄り添った災害復旧対策に万全を尽くす。

（２）当面の主要対策

ア　今後の大雨等への備え

警戒を怠ることなく、万全な防災対策を講ずる。

イ　災害情報の収集

あらゆる手段をもって情報収集し、被害の全容を解明する。

ウ　被災者への支援

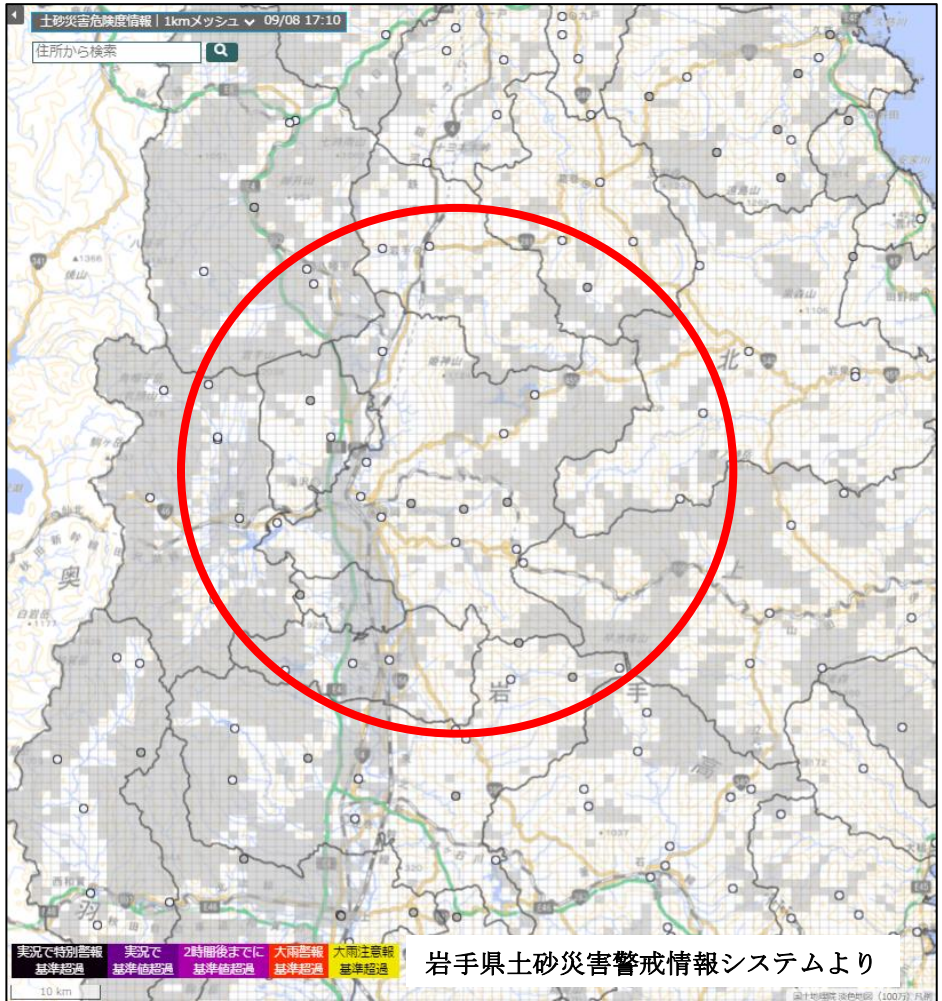
孤立世帯を含む、被災された地域や市民の状況把握に努め、情報提供及び必要な支援を行う。

エ　道路等の復旧

孤立地域の解消も含め、迅速な復旧作業を進める。

３　気象状況等

（１）土壌雨量指数　※９月８日(日)午後５時10分時点



岩手県土砂災害警戒情報システムより

土壌雨量指数は減少しており、８月27日（火）の大雨の影響は少なくなっている。

３　気象状況等

（２）今後の気象予報　※９月８日(日)午後５時時点

日付	今夜 08日(日)	明日 09日(月)	明後日 10日(火)	11日(水)	12日(木)	13日(金)	14日(土)	15日(日)
内陸	晴後曇	晴時々曇	晴時々曇	晴時々曇	曇時々晴	晴時々曇	曇時々晴	曇
降水確率(%)	-/-/-/10	10/0/0/0	30	20	30	20	30	40
信頼度	-	-	-	A	C	A	B	C
盛岡 最低/最高(℃)	- / -	18 / 33	18 / 31	23 / 33	22 / 31	19 / 31	18 / 31	19 / 29

気象庁ホームページより

復旧対策への影響度は低い

４　災害対策本部における復旧対策等の実施状況

（１）被害状況等の把握・整理

ア　人的被害

なし

イ　住家被害　※９月６日(金)午後５時時点

通報件数	床上浸水	24件	川目町、東山一丁目、薮川字大の平、東安庭二丁目、門二丁目、上田一丁目等
	床下浸水	37件	上米内字米内沢、三本柳10地割等

※通報件数は、災害対策（警戒）本部や消防団等に通報のあった件数に資産税課への相談件数を加えたもの。

４　災害対策本部における復旧対策等の実施状況

（１）被害状況等の把握・整理

ウ　道路・林道等の被害　※９月８日(日)時点の状況

市道上米内24号線の道路損壊等による通行止め

市道山谷川目線の河川氾濫による通行止め（仮復旧済）

林道米内川線の道路損壊等による通行止め

林道高森山線の崩落等による通行止め　　など

百目木橋（米内川）8.28時点

百目木橋（米内川）9.4時点

百目木橋（米内川）9.8時点

9.8開通

４　災害対策本部における復旧対策等の実施状況

（１）被害状況等の把握・整理

エ　その他

農地への土砂流入、公共施設の雨漏りなど

※別紙一覧参照

住家の床上浸水

岩洞湖テニスコート法面崩れ

参考：岩手県災害情報システム（９月８日時点）　市全域

上米内字赤坂地内
8.30時点

山谷川目地内　8.28

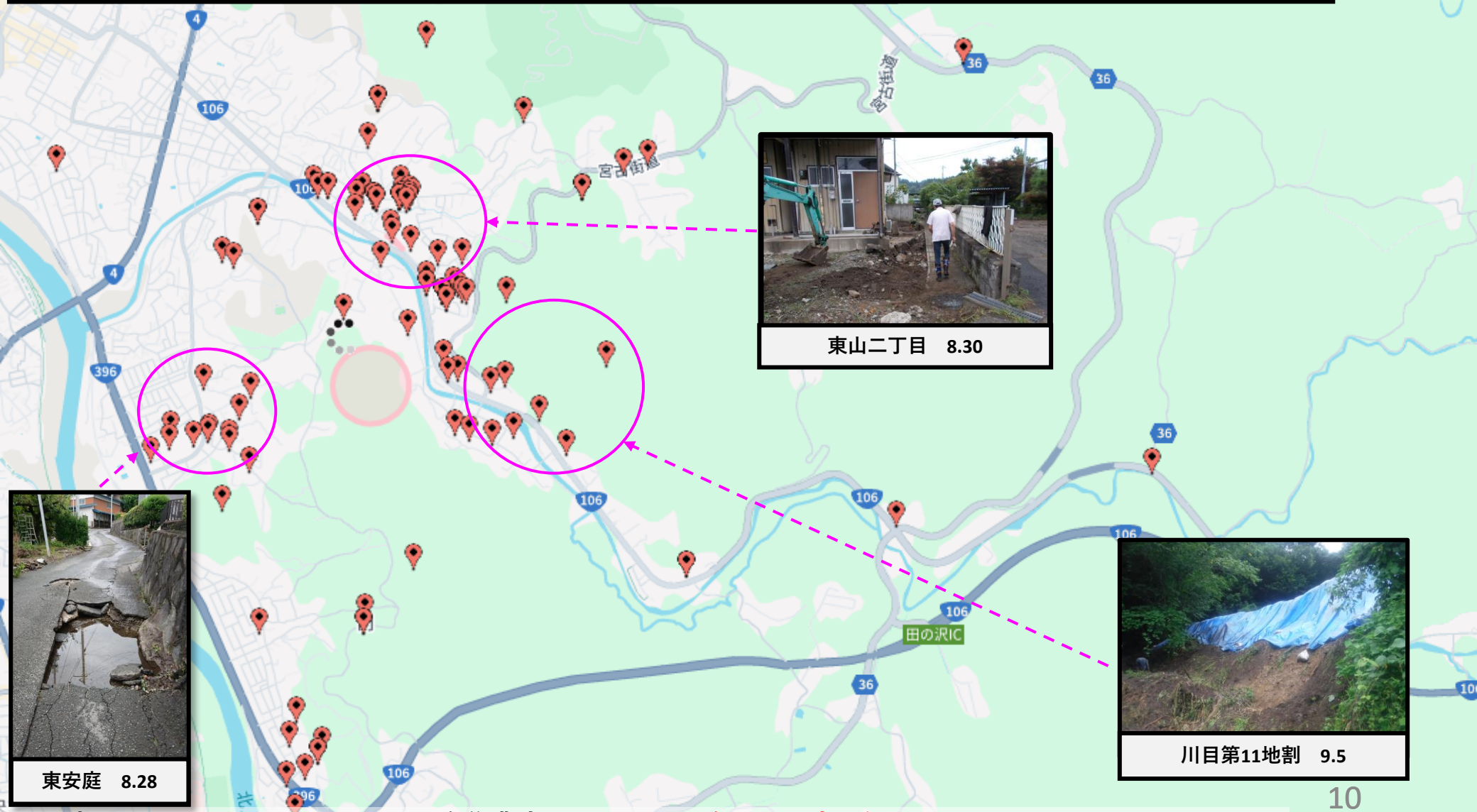
大葛川　8.30時点

川目第15地割　9.4時点

東山地域

※被害状況のシステムへの入力は順次作業中であり、図は全ての被害を網羅しているものではありません。

参考：岩手県災害情報システム（９月８日時点）　東安庭・東山・川目周辺



東山二丁目　8.30

東安庭　8.28

川目第11地割　9.5

※被害状況のシステムへの入力は順次作業中であり、図は全ての被害を網羅しているものではありません。

参考：岩手県災害情報システム（９月８日時点）　玉山地域

市道山谷川目線

市道日戸柴沢線

国道455号線

※被害状況のシステムへの入力は順次作業中であり、図は全ての被害を網羅しているものではありません。

４　災害対策本部における復旧対策等の実施状況

（２）孤立世帯への対応

孤立…緊急車両による交通アクセス不可、通信可

	地区 （世帯ごと）	９月２日(月)時点	９月８日(日)時点
①	上米内字畑井野	１世帯２名	１世帯２名
②	上米内字畑	１世帯２名	１世帯10名
③	浅岸字赤重	１世帯２名	１世帯２名
④	浅岸字赤重	１世帯１名	１世帯１名
⑤	浅岸字赤重	１世帯１名	１世帯１名
⑥	浅岸字鍋倉	１世帯１名	１世帯１名
⑦	上米内字畑	（9/6追加）	１世帯１名
合計		６世帯９名	７世帯18名

地域に居住状況を確認していたところ、発災時（８月27日）には居住していたが、翌28日から親せき宅に避難していることが９月６日に判明したことから追加したもの。

※孤立地域の治安維持のため、盛岡東警察署において巡回を行っている。
※上記のほか、浅岸字下大葛等において一時孤立状態となった可能性があるものの、８月28日（水）には車両は通行できるようになっている。

参考　※孤立世帯状況図

（各部等への要請事項）道路等の状況確認を行う場合は、
対象世帯ではなく、災害対策本部又は各担当課等に確認を行うこと。

４　災害対策本部における復旧対策等の実施状況

（２）孤立世帯への対応（自主避難所）

	避難所	開設	閉鎖	最大人数	備考
1	上米内児童・老人福祉センター	8/30　19：00	9/4　9：00	8	自主避難所
合計				8	

※９月４日（水）９時閉鎖（避難者の自宅への帰宅等によるもの）

自主避難所開設時の様子

４　災害対策本部における復旧対策等の実施状況

（３）上米内地域への対応

ア　上米内地区豪雨災害に係る要望書

（９月３日(火)）

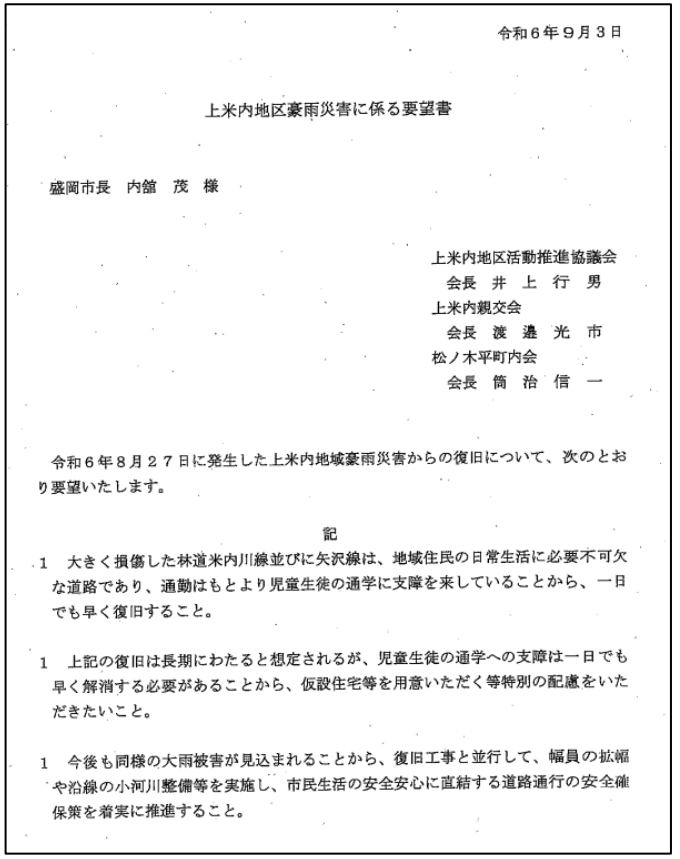
上米内地区活動推進協議会

上米内親交会、松ノ木平町内会

１　大きく損壊した林道米内川線並びに矢沢線は、地域住民の日常生活に必要不可欠な道路であり、通勤はもとより児童生徒の通学に支障を来していることから、一日でも早く復旧すること。

１　上記の復旧は長期にわたると想定されるが、児童生徒の通学への支障は一日でも早く解消する必要があることから、仮設住宅等を用意いただく等特別の配慮をいただきたいこと。

１　今後も同様の大雨被害が見込まれることから、復旧工事を並行して、幅員の拡幅や沿線の小河川整備等を実施し、市民生活の安全安心に直結する道路通行の安全確保策を着実に推進すること。



令和６年９月３日

上米内地区豪雨災害に係る要望書

盛岡市長　内舘　茂　様

上米内地区活動推進協議会
会長　井　上　行　男
上米内親交会
会長　渡　邉　光　市
松ノ木平町内会
会長　筒　治　信　一

令和６年８月２７日に発生した上米内地域豪雨災害からの復旧について、次のとおり要望いたします。

記

１　大きく損傷した林道米内川線並びに矢沢線は、地域住民の日常生活に必要不可欠な道路であり、通勤はもとより児童生徒の通学に支障を来していることから、一日でも早く復旧すること。

１　上記の復旧は長期にわたると想定されるが、児童生徒の通学への支障は一日でも早く解消する必要があることから、仮設住宅等を用意いただく等特別の配慮をいただきたいこと。

１　今後も同様の大雨被害が見込まれることから、復旧工事と並行して、幅員の拡幅や沿線の小河川整備等を実施し、市民生活の安全安心に直結する道路通行の安全確保策を着実に推進すること。

４　災害対策本部における復旧対策等の実施状況

（３）上米内地域への対応

イ　災害対策本部関係部会議の開催（９月５日(木)）

大きな被害が発生している上米内地域の復旧に向けた関係部会議を開催。課題や状況の共有、対応策調整を行うとともに、今後の復旧に向けた対応方針を協議した。

（総務部、農林部、建設部、上下水道部）

今後、復旧作業を迅速に進めるとともに、関係部連絡会議を随時開催し、対応状況や復旧見込みなど、地域への情報提供等を進めることとした。

４　災害対策本部における復旧対策等の実施状況

（４）市民等への情報提供

盛岡市ホームページによる情報発信

広報ID：1049191

QRコード

広報ID：1049200

４　災害対策本部における復旧対策等の実施状況

（５）その他（課題への対応）

区分	課題	対応策、対応状況
今後の大雨等に向けた避難情報発令方法の検討	８月27日(火)22時30分に避難指示を発令する際、緊急速報メールなどの情報媒体に、避難対象地域となっていた「大慈寺地区」が記載されていなかった。また、コミュニティFM「ラヂオ・もりおか」の電波を利用した避難情報発令の緊急割込放送（自動音声変換）で「桜城地区」を「さくらぐすくちく」と読み上げられた。	①避難情報は、住所表記（町字単位）とする。 ②予め河川ごとに避難対象地域を整理し、テンプレートを準備しておく。 ③文字数が多い場合は、複数回に分けて発信する。 ④コミュニティFMラジオ割込み放送の音声変換の精度向上に向けた辞書登録作業を実施。
中小河川の水位周知河川への指定等に向けた県との調整	米内川について、氾濫危険水位等の基準が設定されておらず、避難情報の発令判断が難しく、米内川流域の地域への避難情報が発令できなかった。	①米内川の水位周知河川への指定について県へ要請した。（県からは前向きに対応するとの回答あり） ②その他の中小河川への水位観測所の設置等について、県へ要請した。 ※今後、県と協議を進めていく予定。

５　各部等における復旧対策等の実施状況

各部等	実施済・実施中	実施予定
市長公室部	―	【都市戦略室】 ・個人版ふるさと納税での災害支援特設ページの開設（9/10寄附募集受付開始予定）
総務部	【職員課】 ・災害対応に従事する職員の勤務体制等についての取り扱いを通知	【職員課】 ・被災地道路等復旧に係る応援体制の調整、配備（9/3時点調整中）
財政部	【財政課】 ・災害復旧に係る補正予算の編成 【資産税課】 ・罹災証明書の発行（9/4時点　申請件数16件、交付件数11件）	【資産税課】 ・災害により被災を受けた固定資産等に対する減免（予定） 【市民税課】 ・市税（固定資産税、都市計画税及び国民健康保険税を除く）における災害減免の適用（予定） 【納税課】 ・市税の徴収猶予に関すること（予定）
市民部	【市民協働推進課】 ・避難所運営 【健康保険課】 ・国民健康保険税の減免 ・国民健康保険税の徴収猶予 ・国民健康保険一部負担金の減免	―
交流推進部	―	―
環境部	【廃棄物対策課】 ・災害廃棄物の処理等 【資源循環推進課】 ・収集不能となったごみ集積場所に係る調整	―

５　各部等における復旧対策等の実施状況

各部等	実施済・実施中	実施予定
保健福祉部	【地域福祉課】 ・社会福祉協議会が行う大雨災害ボランティア活動に参加する職員のとりまとめ 【障がい福祉課】 ・8/29報告。しらたき工房へ通じる唯一の道路（市道）へ沢水が流れ込み、陥没が起きている状態。現在も水の勢いが衰えず、昨日よりも道路が陥没している。8/28電話にて盛岡市道路管理課には報告済みである。しらたき工房は、安全に留意しながら、通常通り営業。 【長寿社会課】 ・避難所運営 【介護保険課】 ・介護サービス事業所、高齢者福祉サービス事業所に対して被災状況の報告を求めた(8/28通知)→被害報告なし 【指導予防課】 ・消毒液の配布	【地域福祉課】 ・小規模災害被害者見舞金の支給（予定） 【介護保険課】 ・介護保険料の減免、徴収猶予に関すること（予定） ・介護保険サービス利用者負担額の減免に関すること（予定）
子ども未来部	【子ども青少年課】 ・自主避難所運営	―
商工労働部	【経済企画課・ものづくり推進課】 ・8/28　所管施設等のほか主要な商店街及び工業団地の被害状況の現地調査や聴き取りを実施 【ものづくり推進課】 ・8/30　被害が確認された盛岡中央工業団地について、現地を訪問し、復旧済みであることを確認	―

５　各部等における復旧対策等の実施状況

各部等	実施済・実施中	実施予定
農林部	【農政課】 ・被災農地・農業用施設の現地調査（29箇所） 【林政課】 ・林道米内川線（路肩崩壊、落橋、舗装破損等）の百目木橋周辺応急作業中及び現地調査中 ・林道矢沢線（法面崩壊）の一般車両通行止 ・林道高森山線（砂利洗堀、土砂堆積、倒木）の一般車両通行止	―
建設部	【道路管理課】 ・市道損傷箇所の応急対応 【河川課】 ・市管理河川・水路損傷箇所の応急対応及び災害復旧（予定）、土砂災害箇所の調査及び応急対応	【道路管理課】 ・市道損傷箇所の災害復旧（予定）
都市整備部	【都市計画課】 ・宅地内に堆積した土砂の搬出 ・相談件数（9/8時点　16件　内現地調査済13件）	【都市計画課】 ・盛岡市建設業協同組合と「災害時における応急対策業務に関する協定」の運用に向けた協議

○　これまでの活動

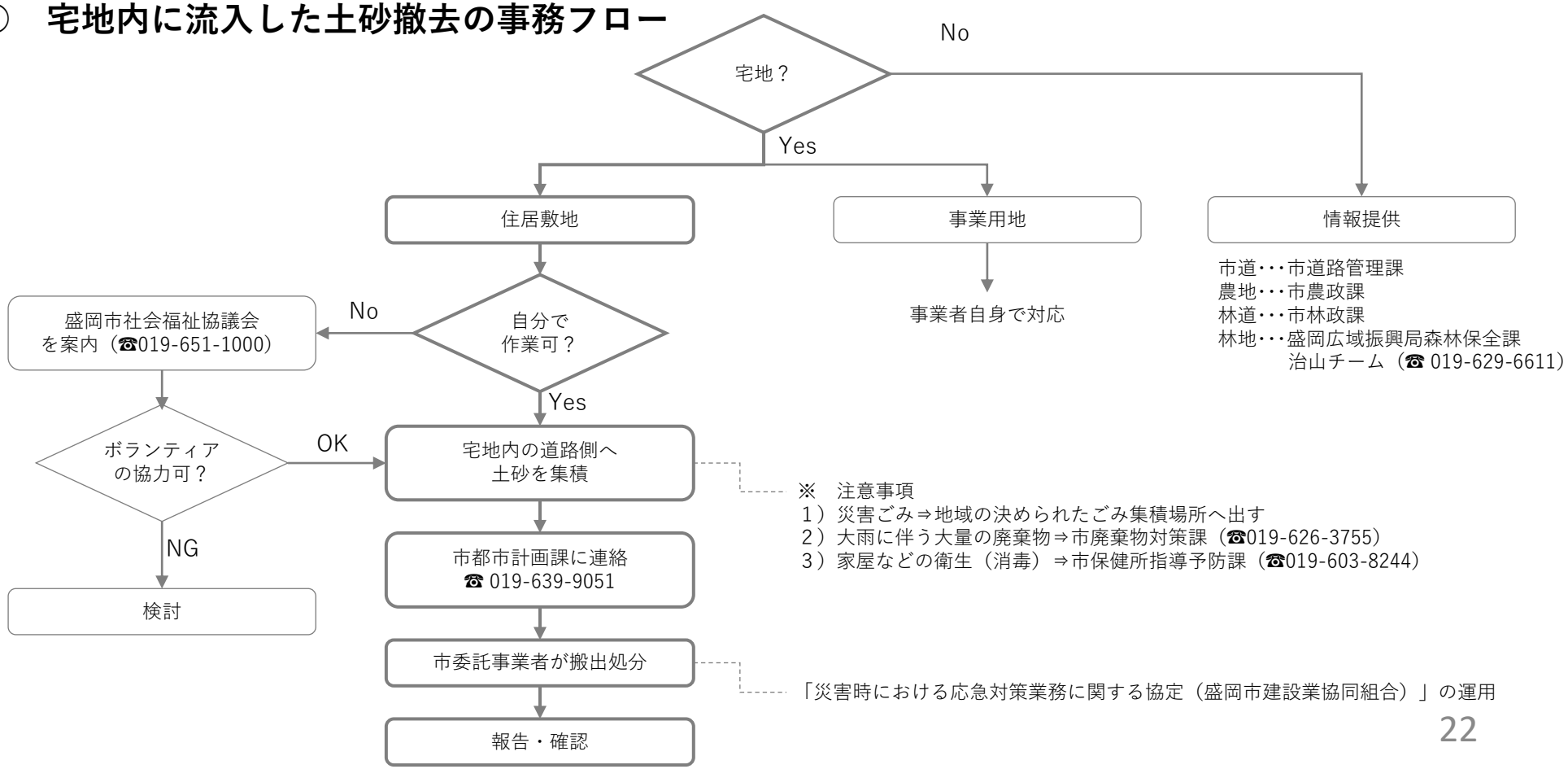
(1) 現地調査（建設部、環境部、農林部と連携）

(2) 宅地内に流入した土砂対応マニュアル（対応手順、現地確認、判断基準、土砂撤去業務に関する事務処理）の作成（関係部協議）

(3) 市ホームページに「大雨で宅地内に土砂が流入した方へ」掲載（令和６年９月５日）

(4) 盛岡市建設業協同組合と「災害時における応急対策業務に関する協定」の運用に向けた事前協議

○　宅地内に流入した土砂撤去の事務フロー



５　各部等における復旧対策等の実施状況

各部等	実施済・実施中	実施予定
玉山総合事務所部	【税務住民課】 ・飲料水供給施設（大沼）の土砂堆積…復旧済 ・災害ゴミの状況調査（実施中） 【産業振興課】 ・被災農地・農業用施設の現地調査（27箇所）…継続中 ・公共施設の現地調査…継続中 ・避難所運営 【玉山建設課】 ・市道その他の通行制限（山谷川目線ほか7箇所）…応急措置により６箇所対応済 ・小河川の閉塞（２箇所）…解消済 ・市道及び小河川の損傷箇所調査（56箇所）…継続中	【税務住民課】 ・災害ゴミの戸別収集（予定） 【産業振興課】 ・被災農地・農業用施設の災害復旧（予定） ・公共施設の災害復旧（山谷川目牧野、サクラパーク日戸：予定） 【玉山建設課】 ・市道及び小河川の損傷箇所の災害復旧（予定）
出納部	【会計課】 ・義援金受入れに関する情報収集（県、社会福祉協議会、日赤とも募集予定なし。）	―
上下水道部	【浄水課】 ・水道施設の復旧（取水施設、導送水管、浄配水場法面・フェンス等）	―
医療部	―	―

５　各部等における復旧対策等の実施状況

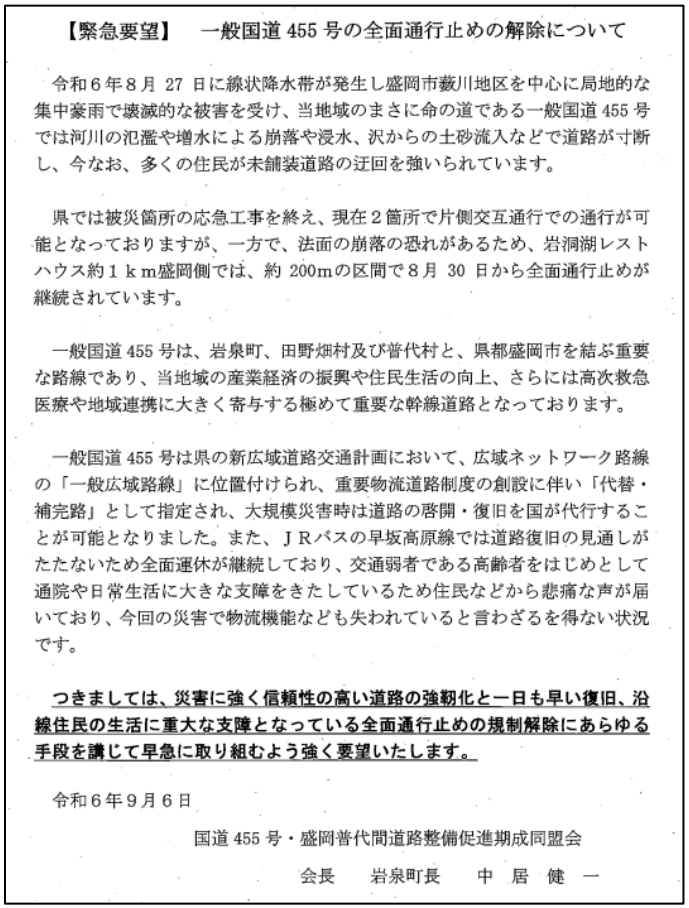
各部等	実施済・実施中	実施予定
教育部	【総務課・生涯学習課・学校教育課・学務教職員課】 ・避難所運営 ・通学支援２件	【学務教職員課】 ・通学支援１件 ・通園支援１件
応援部	―	―

※上記のほか、災害対策本部事務局に各部等から職員が派遣されている。

５　各部等における復旧対策等の実施状況

（参考）一般国道455号の早期復旧要望　（９月６日(金)）

８月27日大雨災害により、８月30日から一部区間で全面通行止めとなっている一般国道455号について、未舗装道路への迂回を強いられている状況にあることから、早期復旧について、国道455号・盛岡普代間道路整備促進期成同盟会（会長岩泉町長）と連携し、道路管理者である岩手県に対し早期復旧の要請を行った。



【緊急要望】　一般国道 455 号の全面通行止めの解除について

令和６年８月 27 日に線状降水帯が発生し盛岡市薮川地区を中心に局地的な集中豪雨で壊滅的な被害を受け、当地域のまさに命の道である一般国道 455 号では河川の氾濫や増水による崩落や浸水、沢からの土砂流入などで道路が寸断し、今なお、多くの住民が未舗装道路の迂回を強いられています。

県では被災箇所の応急工事を終え、現在２箇所で片側交互通行での通行が可能となっておりますが、一方で、法面の崩落の恐れがあるため、岩洞湖レストハウス約１ｋｍ盛岡側では、約 200ｍの区間で８月 30 日から全面通行止めが継続されています。

一般国道 455 号は、岩泉町、田野畑村及び普代村と、県都盛岡市を結ぶ重要な路線であり、当地域の産業経済の振興や住民生活の向上、さらには高次救急医療や地域連携に大きく寄与する極めて重要な幹線道路となっております。

一般国道 455 号は県の新広域道路交通計画において、広域ネットワーク路線の「一般広域路線」に位置付けられ、重要物流道路制度の創設に伴い「代替・補完路」として指定され、大規模災害時は道路の啓開・復旧を国が代行することが可能となりました。また、ＪＲバスの早坂高原線では道路復旧の見通しがたたないため全面運休が継続しており、交通弱者である高齢者をはじめとして通院や日常生活に大きな支障をきたしているため住民などから悲痛な声が届いており、今回の災害で物流機能なども失われていると言わざるを得ない状況です。

つきましては、災害に強く信頼性の高い道路の強靭化と一日も早い復旧、沿線住民の生活に重大な支障となっている全面通行止めの規制解除にあらゆる手段を講じて早急に取り組むよう強く要望いたします。

令和６年９月６日

国道 455 号・盛岡普代間道路整備促進期成同盟会

会長　岩泉町長　中　居　健　一

令和６年８月27日大雨等　第２回災害対策本部員会議

参考：国道455号線迂回路図

６　災害対策本部長指示

・市民の声に耳を傾け、寄り添いながら、被災された方々が一日も早く日常を取り戻せるよう、各部等が十分に情報共有を行い、国、県などの関係機関と連携して、復旧対策を推進すること。

・復旧対策を強力に推進するため、職員の応援派遣（特にも技術職員）について、各部等で積極的に協力すること。

７　連絡事項

第３回災害対策本部員会議は９月18日（水）予定